

## 大阪公立大学高専 数理・データサイエンス教育プログラム

## 総合的な工学教育システムを背景にしたデータ思考力の涵養

## ◆取組概要

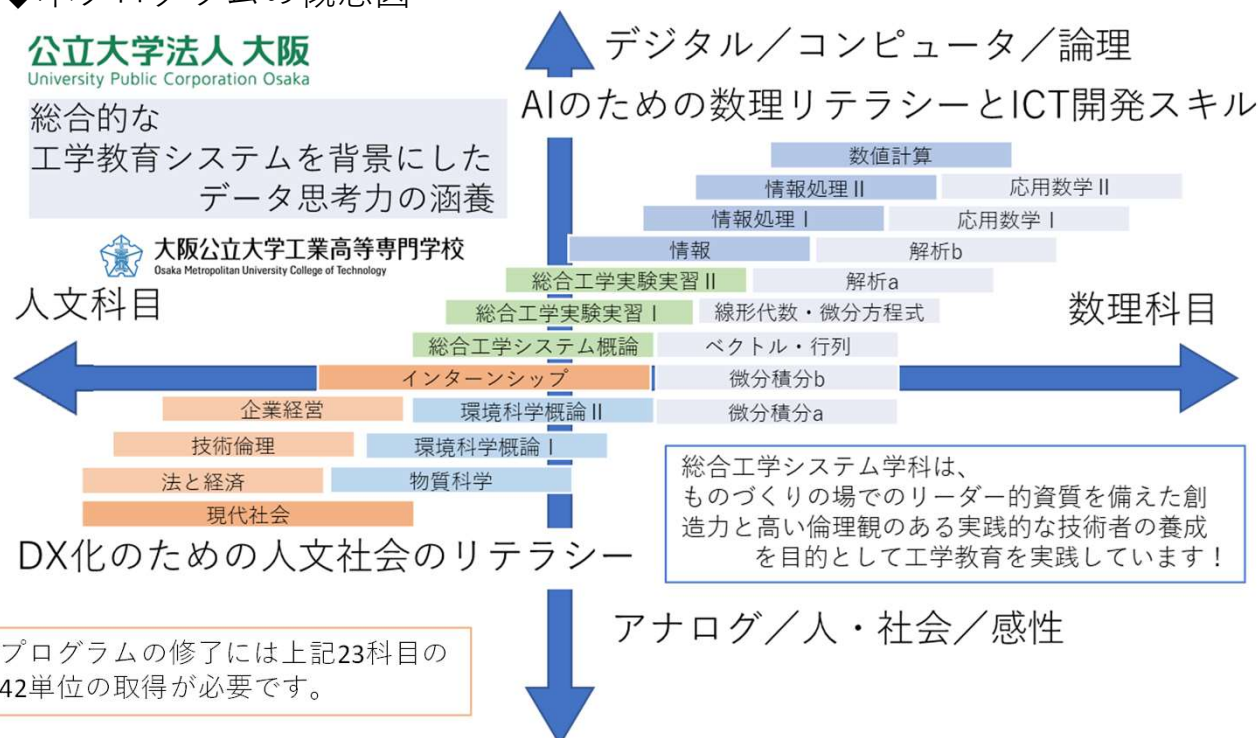
DX：Digital Transformationには、人が織りなす社会の仕組みやその変化を実際の産業現場と照らし合わせて思考する「人文系現場力」と理数科目を基礎とした論理的思考に基づく情報処理を実際の産業界のニーズに沿って開発する「数理系開発力」の双方の力を発揮して、種々の事象を総合的に俯瞰し理解できる素養の育成が必須であると、大阪公立大学高専（以下、本校）は考えています。

そこで、本校は、平成28年度から「現代社会」という人文科目において、世界規模の環境問題や日本国内の少子高齢化問題等のリアルな問題を新聞紙面等を活用し学ぶ科目をスタートしました。また、ものづくりに関わる企画・設計・生産を総合的に考え、実践できる技術者育成のため「インターンシップ」という体験型科目の履修も奨励しています。ここでは、地域未来牽引企業の経営者を招聘講師として産業界ニーズを学生に直接伝えています。

そのような取組が令和2年度に完成したので、教育プログラム化しました。

この教育プログラムは、その現代社会などの人文科目をベースに、インターンシップという経験学習を中核とした、総合的な工学教育システムを背景にした、データ思考力を持つエンジニア育成を行うものとなっています。

## ◆本プログラムの概念図



## ◆お問い合わせ

〒572-8572 大阪府寝屋川市幸町 26-12

大阪公立大学工業高等専門学校 教務主事室 教務担当副校長 西岡 求

E-mail:nishioka@osaka-pct.ac.jp Tel: 072-821-6401 (代表)